

Cica β -Test series

シカベータテスト



Kanto Reagents

隠れた**耐性菌酵素**を
簡易に検出!!



- ★ ESBLを始めとする拡張性 β -ラクタマーゼを短時間で検出する簡易試薬です。
- ★ テストストリップによる簡易迅速な検査が可能です。
- ★ 試薬を組み合わせることにより、各種の拡張性 β -ラクタマーゼを鑑別する事ができます。



関東化学株式会社

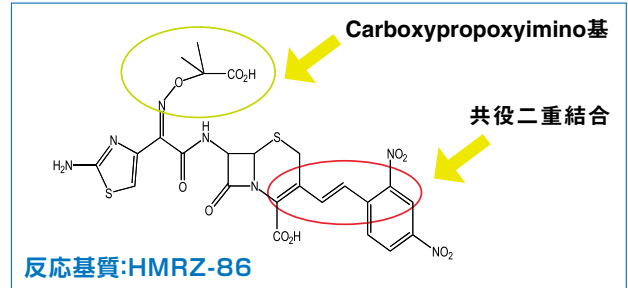
製品概要

ESBLsやメタロβ-ラクタマーゼ、AmpCといった進化したβ-ラクタマーゼの産生を確認するには、これまで、感受性試験や遺伝学的な検査法が必要であり、分離した細菌のコロニーから簡易に検出することは困難でした。本試薬はこれらの酵素に特異的に反応し、従来のβ-ラクタマーゼには反応しない新しい試薬HMRZ-86を基質として用いることにより、特殊な装置や試薬を用いずに簡便かつ迅速にβ-ラクタマーゼを検出するものです。

反応原理

本試薬の基質HMRZ-86は北里研究所の花村ら¹⁾によって考案されたもので図のような化学構造を持ち、Carboxypropoxyimino基によってβ-ラクタム環が保護されています。ESBLsなどやメタロβ-ラクタマーゼには反応して共役二重結合により、赤く発色しますが、従来のβ-ラクタマーゼには反応しません。シカベータテストは、この基質と特異阻害剤を組み合わせると各β-ラクタマーゼを鑑別します。

1) Hanaki H, et al., J. Antimicrob Chem., 2004, 53, 888-9



使用方法

1

試薬を1滴テストストリップに滴下する

2

分離コロニーを採取。MH寒天培地、BH1寒天培地等にCZXなどβ-ラクタム系薬剤のディスクを置き、その阻止円の辺縁よりコロニーを採取すると効果的です

3

ストリップにコロニーをこすりつける

4

室温 2~15min

陽性 (赤色)
陰性 (黄色)
肉眼で判定

- 注意**
- 生産されるβ-ラクタマーゼの量によって発色に強弱がある事があります。
 - 保存菌株や継代を重ねた場合は、β-ラクタム剤を含む培地等での誘導が必要な場合があります。(使用方法 2 参照)
 - 冷暗所(2-8℃)で保存してください。

ニトロセフィン	シカβテスト I	シカβテスト MBL	シカβテスト CVA	セファロsporinaゼ産生菌
ニトロセフィン	シカβテスト I	シカβテスト MBL	シカβテスト CVA	メタロβ-ラクタマーゼ産生菌
ニトロセフィン	シカβテスト I	シカβテスト MBL	シカβテスト CVA	ESBL産生菌
ニトロセフィン	シカβテスト I	シカβテスト MBL	シカβテスト CVA	拡張性β-ラクタマーゼ産生遺伝子保有菌など

(注)ニトロセフンは比較のための模擬ストリップです。

関連製品

製品番号	製品名	容量	備考
717560-1	シカβテスト I (冷蔵)	40 回	拡張性β-ラクタマーゼの検出
717560-4	シカβテスト I ミニ (冷蔵)	10 回	
717560-2	シカβテスト MBL (冷蔵)	40 回	メタロβラクタマーゼの確認
717560-5	シカβテスト MBLミニ (冷蔵)	10 回	
717560-3	シカβテスト CVA (冷蔵)	40 回	ESBLsの確認用
717560-6	シカβテスト CVAミニ (冷蔵)	10 回	
717560-7	シカβテスト Cミニ (冷蔵)	10 回	
713112-5	ニトロセフィン (-20~8℃保存)	1mg×5	ニトロセフィン原末、β-ラクタマーゼ検出用